

「CafeRes」はデジタルメディアへ

— カフェの今を、より早く、より深く届けるために —

CafeResは、1970年10月に『月刊近代食堂』の別冊『喫茶 & スナック』としてスタートしました。1981年7月には月刊誌へ、2001年に『Cafe & Restaurant』、2017年6月号から『CafeRes』へと誌名を改めながら、時代とともに歩んでまいりました。

そしてこのたび、CafeResは新たな一步を踏み出します。紙媒体としては通巻494号となる2026年10月号を一つの節目とし、2027年1月から、デジタルメディアとして新たな情報発信をスタートします。

CafeResは、喫茶店からカフェへと変化していく時代から、店舗づくりやメニュー、食材、コーヒー、製菓・製パン、機器・設備をはじめ、現場で働く方々の考えや取り組みを紹介し、カフェ業界とともに歩みを重ねてまいりました。

デジタル移行の背景

カフェを取り巻く環境は、これまで以上のスピードで変化しています。

新しい店舗や業態、コーヒーやスイーツのトレンド、食材・機器・サービス、働き方や経営課題など、日々新しい情報が生まれています。また、情報を得る方法も、紙媒体だけでなくWebやSNSなどへ大きく広がっています。

こうした変化のなかで、CafeResがこれからもカフェ業界にとって価値ある情報を届け続けるためには、季刊誌という発行サイクルを超え、よりタイムリーに情報を発信できるメディアへ進化する必要があると考えました。そのため、紙媒体としての定期刊行をお休みし、今後はデジタルを中心とした情報発信へ移行してまいります。

変わるのは「届け方」。CafeResが目指すものは変わりません

紙からデジタルへ。

今後は、デジタルだからこそできるスピード感を生かしながら、店舗経営、商品・メニュー開発、コーヒー、スイーツ、ベーカリー、食材、機器・設備、空間づくり、働く人々など、カフェに関わる幅広い情報を、これまで以上にタイムリーにお届けしてまいります。

また、情報の内容やタイミングに応じた発信を通じて、カフェに関わるさまざまな人や企業の取り組みを、より多面的にお伝えできるメディアを目指します。

これからのCafeResにご期待ください

カフェを愛する人、カフェで働く人、カフェを経営する人、そしてカフェ業界を支える企業の皆様をつなぐ専門メディアとして、新しい形へ進んでまいります。具体的なデジタル展開や今後のサービスについては、順次お知らせいたします。

これまで紙の「CafeRes」をご愛読、ご支援いただいた皆様に改めて深く感謝申し上げるとともに、これからの「CafeRes」にも、引き続きご期待いただけますと幸いです。